

重点施策 3 「100年続く自立した群馬」の実現

官民共創コミュニティの推進

県庁32階に整備した官民共創スペース「NETSUGEN」を拠点に、地域課題、人材、デジタル技術知識などが集まりつながることで、新たなアイデアやサービスが生み出され、社会の変革につながるような好循環をつくることを目指します。

- ・官民共創スペース「NETSUGEN」の運営・活用 6,122万円
- ・アーティスティックGUNMA 5,794万円 他

「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現とSDGsの推進

災害に強く、持続可能な社会を構築するとともに、県民の幸福度を向上させるため「ぐんま5つのゼロ宣言」を着実に推進します。またSDGs関連ビジネスを推進するビジネスマッチングを実施し、中小企業におけるSDGsの取り組みを後押しします。

| 2050に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」 | | 推進内容 | 金額 |
|----------------------|---------------|--------------------------|-----------|
| 宣言1 | 自然災害による死者「ゼロ」 | ・「ぐんま再生可能エネルギープロジェクト」の推進 | 2億6,588万円 |
| 宣言2 | 温室効果ガス排出量「ゼロ」 | ・食品ロス「ゼロ」推進 | |
| 宣言3 | 災害時の停電「ゼロ」 | | 1,089万円 |
| 宣言4 | プラスチックごみ「ゼロ」 | ・産業分野におけるSDGsの推進 | |
| 宣言5 | 食品ロス「ゼロ」 | | 480万円 他 |

重点施策 4 新たな富や価値の創出

ぐんまちゃんのブランド力強化

「ぐんまちゃん」のアニメ化などにより「ぐんまちゃん」を世界中で認知される人気キャラクターに成長させるとともに、県の利益向上と県民の郷土愛の醸成を図ります。



3億2,927万円

ロケ誘致強化のための地域プロデュース

県内のロケ地などの開拓やプロモーションビデオ制作、英語版サイトの構築などを行います。

3,467万円

林業・木材産業の振興

県産木材を使用した省エネ・創エネ住宅の普及の他、国が推進するZEB^(※)の整備に対し、その構造材に県産木材を使用するモデル事業などを推進することにより「温室効果ガス排出量ゼロ」の実現と県産木材の需要拡大を目指します。

- ・ぐんまゼロ宣言住宅促進 1億550万円
- ・ZEB推進モデル 1,000万円 他

※ZEB…Net Zero Energy Buildingの略で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと

eスポーツ推進・ゲーム依存症対策

7,921万円

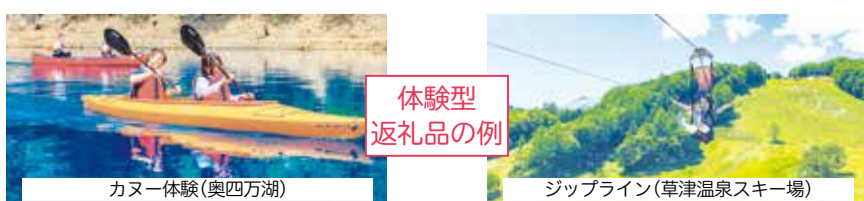
全国規模の「U19 e スポーツ選手権」や「全日本実況王決定戦」の開催などにより、県内経済の活性化を促すとともに、ブランド力向上や「始動人」の育成を目指します。またゲーム依存症対策も推進します。

重点施策 5 財政の健全性の確保

歳入(自主財源)の確保

現在8施設のネーミングライツを導入しています。今年度は新たに群馬の森やぐんま昆虫の森など11施設への導入を検討します。

またクラウドファンディング型ふるさと納税を引き続き実施する他、本県の魅力発信にもつながる特産品や返礼品を充実させるなど、積極的に寄付を募ります。



体験型
返礼品の例

カヌー体験(奥四万湖)

ジップライン(草津温泉スキー場)

教育イノベーション

小・中学校における全ての学年で少人数制を導入する他、ICTを活用し、誰一人取り残さず、全ての子どもたちの可能性をより高める新しい学びを推進することで、新たな時代を切り拓く「始動人^(※)」を育成します。

- ・ニューノーマル GUNMA CLASS P J 9億7,850万円
- ・STEAM教育^(※)推進プロジェクト 1,650万円 他

※始動人…自分の頭で未来を考え、新しい領域で動き出し、生き抜く力を持った人
※STEAM教育…Science、Technology、Engineering、Art、Mathematicsそれぞれの頭文字を取った新しい教育理念。実社会での問題解決に生かしていくための教科横断的な教育手法のこと

多文化共生・共創県ぐんま推進

374万円

多文化共生・共創推進条例の制定に併せ、基本計画を策定する他、外国人材との共創を先進的に実践する企業の取り組みを認証する制度を創設するなど、各種啓発事業を実施します。

児童虐待防止条例推進

1億2,993万円

本県独自の取り組みを盛り込んだ児童虐待防止条例の制定に併せ、児童虐待への対応強化や、虐待を受けた子どもを家庭的な環境で受け入れる取り組みを総合的に推進します。

観光戦略の構造転換

新たな観光スタイルの創出に取り組む市町村などへの支援やワーケーションの推進などに取り組めます。またインバウンド需要のいち早い回復を目指し、外国語観光情報サイトを刷新するなど、情報発信を強化します。

- ・ツーリズムイノベーション 6,066万円
- ・インバウンド誘客促進(外国語観光情報サイト刷新、海外セールスプロモーション) 8,842万円

新産業、新技術創出に向けた取り組み

湯けむりフォーラムによる新たなアイデアやイノベーションの創出の他、県内中小企業の製品開発やDX推進を支援するなど、新産業・新技術を創出するための事業を展開していきます。

- ・ぐんまDX技術革新補助 7,243万円
- ・スタートアップ支援 1,511万円 他

プロスポーツを活用した地域活性化

380万円

県内のプロスポーツチームと連携し、スポーツの成長産業化やプロスポーツを活用した地域活性化を図ります。

G-アナライズ&PR等

1億2,902万円

県産農畜産物の魅力や価値を「ブランド」として消費者に認知してもらうため、県産農畜産物の強みを科学的なデータを基に発信します。

事業の見直しによる基金残高の確保

財政の健全性を確保するため、計254件(8.1億円)の見直しを行い、財政調整基金残高を24億円確保しました。また新型コロナウイルス感染症対策やCSF(豚熱)などの不測の事態に対応するため、予備費7億円を計上しました。今後も事業の見直しを進めていきます。

県債残高の縮減

臨時財政対策債や減収補てん債を除く県債の発行を76億円抑制し、その残高を2年度2月補正後に比べ62億円縮減できる見込みとなっています。

問い合わせ先

県庁財政課

☎027-226-2091